

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大阪市		代表者名	鶴見 一裕	
担当者部署	デジタル統括室		連絡先電話番号	06-6208-7677	
担当者役職	係員	担当者氏名	島 一貴	連絡先E-mail	ict-kensyu@city.osaka.lg.jp
住所	530-8201 大阪府大阪市北区中之島1-3-20				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原田 智
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	区長及び局長級職員に対し録画による研修を実施していただき、自治体職員としてのご自身の経験を通じた研修内容となっており、論理的、感情的な点それぞれからアプローチされた内容であり、非常に訴求力がある内容であった。65人からアンケートの回答があったところ、評価の平均が10段階中8.3、「非常に参考になった」と答えた職員が82%と非常に高評価であった。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年6月23日	講演	有	令和5年10月24日	981
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年11月17日	講演	16時00分	17時00分	0
				活動時間（分）	60

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	局長・区長級職員ほか	100人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	区長及び局長級職員におけるDXに対する意識醸成が課題である。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	区長・局長級職員に求められる組織マネジメントやガバナンスにおけるデジタル技術の戦略的活用について理解してもらい、また、今年度から本格的に推進しているDXについても必要性を認識してもらう	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	区長・局長級職員に求められる組織マネジメントやガバナンスにおけるデジタル技術の戦略的活用について理解してもらい、また、今年度から本格的に推進しているDXについても必要性を認識してもらうことを目的とした動画による研修を実施。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	区長及び局長級職員が研修を通じて、DXの必要性を理解し、組織マネジメントやガバナンスにおけるデジタル技術の戦略的活用について理解してもらうことができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	別紙1 令和5年度区長及び局長級職員向けDX研修実施結果報告書	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	別紙報告書のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	区長及び局長級職員におけるDXに対する意識醸成の研修ができたので、本事業については完了した。	

なお、＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

